

1. 歴史を感じる風景づくり

1) まちなみ

歴史を感じる要素を取り入れ、色彩や形態に配慮することで、空間的な連続性やまとまりのあるまちなみを形成するとともに、地区の特徴を活かしながら、まちの魅力を高めます。建築物の新築、建替え、改修時に加え、日常的なメンテナンスや設備の更新時にも留意します。

① 素材・形態の工夫

建築物に古くから使用されてきた「素材」、藤沢宿の商家建築に多く見られた特徴的な「形態」、「和の趣」をイメージしたデザインを取り込むことにより、歴史を感じる空間を生み出し、歴史的な建築物などとも調和したまちなみを形成します。



② 色彩の配慮

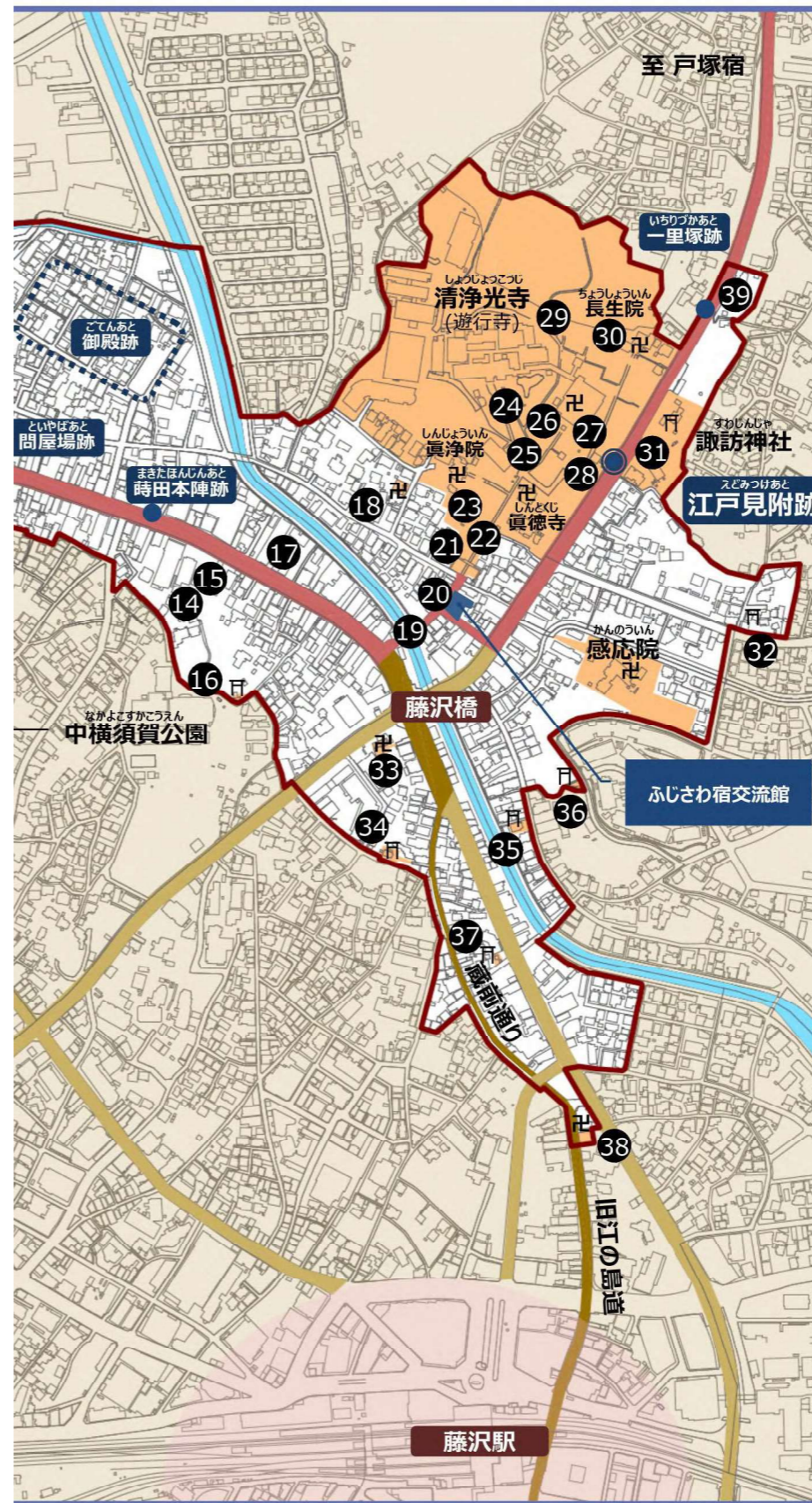
近隣の建築物と類似する色相を使用したり、明度差・彩度差を抑えることで周囲との調和を保ちます。自然界でもっとも鮮やかな色彩である草木の緑（明度5、彩度6程度）と比較して目立ちすぎないよう、彩度は4以下を原則とします。また、明度の高い色彩は鮮やかに見えやすいので、彩度を控えるようにします。温かみがあり、落ち着いた印象となる暖色系の色相に比べ、その他の色相は目立ちやすくなるため、使用する場合には、彩度を控えるようにします。

彩度4	暖色系の色相			その他の色相		
	R(赤)	YR(黄赤)	Y(黄)	G(緑)	B(青)	P(紫)
8	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]
6	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]
4	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]
2	[色相]	-	-	[色相]	[色相]	[色相]

彩度4の色彩例

明度6	暖色系の色相			その他の色相		
	R(赤)	YR(黄赤)	Y(黄)	G(緑)	B(青)	P(紫)
6	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]
4	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]
2	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]	[色相]

明度6の色彩例



21 青銅製燈籠 27 遊行の盆 36 藤稲荷

- 21 青銅製燈籠
19世紀中頃に寄進により建立された燈籠。精巧な工芸技術による優れた装飾を有する。
- 22 惣門(黒門)といは坂
日本三大黒門の一つといわれる惣門から延びる48段の石段。春は八重桜がみごと。
- 23 板割浅太郎の墓
国定忠治に忠誠を尽くした浅太郎の墓。仏門に入り、遊行寺の堂守となった。
- 24 中雀門
安政6年(1859年)に建立された遊行寺境内で最も古い建造物。
- 25 大銀杏
幹周7m、樹齢300~700年といわれる大木。
- 26 銅鐘(清浄光寺)
延文元年(1356年)に造られた銅鐘。
- 27 遊行の盆
夏を盛り上げる盆踊りイベント。盆踊りは一遍上人の踊念仏が始まりといわれている。
- 28 団藤沢敵御方供養塔
応永25年(1418年)建立。敵と味方を一緒に供養したものとしては古い。
- 29 宇賀弁財天
徳川家の祖、有親の守り本尊といわれている。銭洗弁天として信仰されている。
- 30 小栗判官公並びに十勇士の墓
歌舞伎や浄瑠璃で演じられた小栗判官伝説ゆかりの地で、名馬鬼鹿毛や、照手姫の墓もある。
- 31 西富ばやし
西富地区に伝わるおはやし。8月の諏訪神社例大祭のほか、様々な行事で演奏されている。
- 32 山王神社
- 33 金砂山観世音
帯解観音と呼ばれ、子宝・安産のご利益があるといわれた。昭和10年(1935年)、「県下名勝史蹟四十五佳選」に選ばれた。
- 34 白山宮
- 35 船玉神社
昔はこの辺りまで船が入り出していた。
- 36 藤稲荷
藤沢宿最古の稲荷といわれる。
- 37 鼻黒稲荷大明神
- 38 庚申堂
明治の文豪、小泉八雲が著書で紹介。
寛文13年庚申供養塔
- 39 園有田家住宅主屋・土蔵
昭和6年(1931年)上棟の主屋と、大正12年(1923年)築の土蔵。

略号
 史 国指定史跡 登 登録有形文化財
 県 県指定重要文化財 市 市指定無形文化財
 市 市指定有形文化財 天 市指定天然記念物

まちの将来像

みんなが歴史・文化を大切にし
誇りと愛着のもてる**魅力**あるまち

まちの目標

歴史・文化を守り、育てる
個性豊かなまち

魅力あるまち

活力とにぎわいのある
回遊性のあるまち

安全で安心して
ずっと住み続けたいまち

まちづくりの取組

1 歴史を感じる風景づくり

地域の歴史・文化を大切に、空間の連続性やまとまりに配慮した、魅力あるまちなみを誘導します。

2 回遊性のあるまちづくり

沿道のまちなみや、地域資源を引き立てる魅力的な公共空間を創出し、地域の回遊性を高めます。

3 地域資源の保全

地域資源である歴史的建造物などの保全を支援し、地域が積み重ねてきた歴史・文化を継承します。

まちづくりの取組みイメージ

建築物や外構の素材、形態を工夫することで、
周囲と調和したまとまりあるまちなみをつくります



塀の素材、形態に配慮

平入りのデザイン

店先や軒先は公共的な空間として、
魅力ある空間をつくります



緑を置き、照明を工夫

室外機の修景

にぎわいやまちなみに
調和したデザインとします



まちなみと調和した看板



案内板・サインはまちを分かりやすく、
歩く楽しさを提供します



分かりやすいサイン

まちなみとの調和に配慮

まちの表情をつくり出し、安全、快適に歩ける空間をつくります



休憩できる空間

風景になじむ舗装